

令和2年シラス曳網調査結果 NO.8

令和2年12月7日

福島県水産海洋研究センター

1 調査方法

- ・調査船拓水で11月30日と12月2日に相馬海域のシラス調査を行いました。
- ・調査点は37-48N、141-00E～141-15Eの4点です(図1)。
- ・中層トロール網で10m深付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。

2 結果

- ・カタクチイワシシラスの採捕数は1尾、定点当たりの平均は約0.25尾でした(図1)。全長は27.8mmでした。
- ・マイワシシラスは採捕されませんでした。
- ・カタクチイワシシラスの採捕数について、過去の12月における調査結果と比較した結果は図2のとおりです。

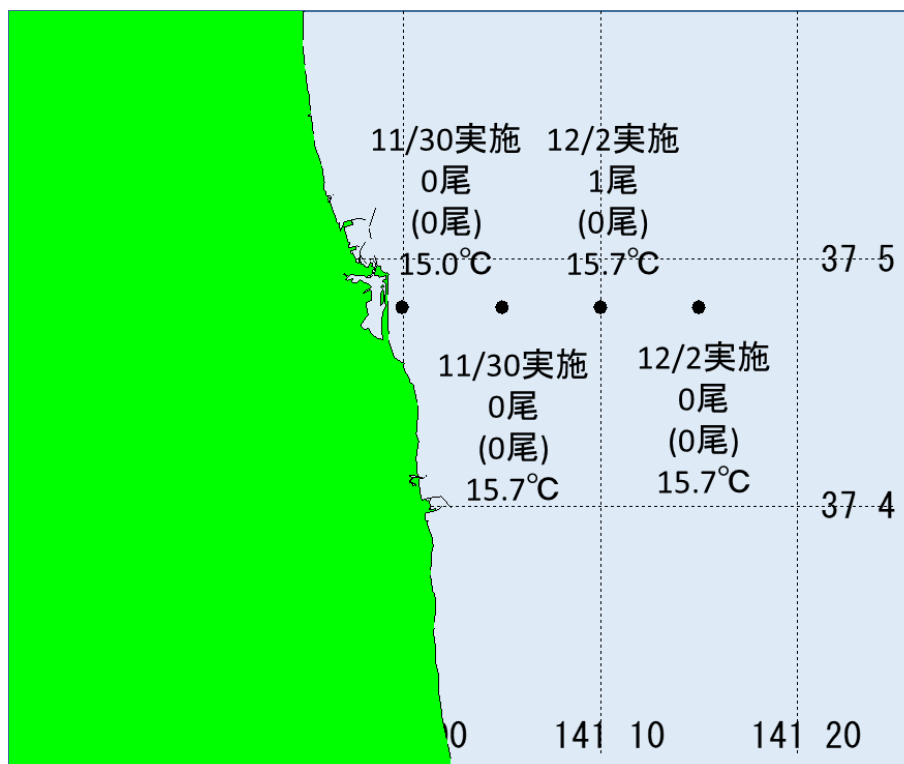


図1 シラス(カタクチイワシ、マイワシ)採捕数

※尾数上段はカタクチシラス、下段カッコ内はマイワシシラスを示しています。

単位：尾

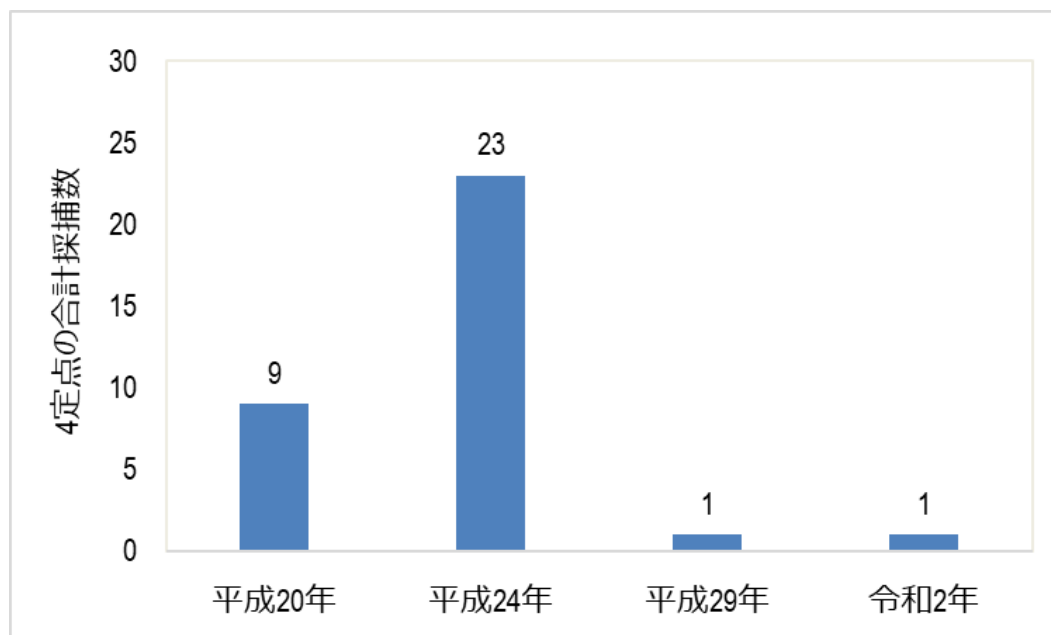


図2 鵜ノ尾埼定線における12月の合計採捕数

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています。

検索サイトにて「福島県 シラス調査」で検索すると見つかります。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>